

「西知多医療厚生組合地球温暖化対策実行計画」に基づく平成28年度  
 における取組の実施状況について

西知多医療厚生組合では、平成27年度に「西知多医療厚生組合地球温暖化対策実行計画」を策定して温室効果ガスの排出抑制等を数値目標として示し、環境負荷の低減に向けた取組を推進しております。

なお、本計画における基準年度は平成26年度です。

1 実施状況

平成28年度の各施設における温室効果ガスの総排出量及びエネルギー等の使用量については、次のとおりです。

(1) 衛生センター

項目	平成28年度 排出(使用)量	基準年度 排出(使用)量	比較	実施状況	平成31年度 までの目標値
温室効果ガス	854 t	875 t	△21 t	2.4%減	4%削減
上水道	12,181 m <sup>3</sup>	12,587 m <sup>3</sup>	△406 m <sup>3</sup>	3.2%減	4%削減
電気	903,834 kWh	920,595 kWh	△16,761 kWh	1.8%減	4%削減
重油	132,835 ℓ	134,850 ℓ	△2,015 ℓ	1.5%減	4%削減
ガソリン	960 ℓ	2,114 ℓ	△1,254 ℓ	54.6%減	5%削減

(2) 公立西知多総合病院

項目	平成28年度 排出(使用)量 (※1)	基準年度 排出(使用)量 (※2)	比較	実施状況	平成31年度 までの目標値
温室効果ガス	5,044 t	4,874 t	170 t	3.5%増	4%削減
上水道	38,960 m <sup>3</sup>	32,705 m <sup>3</sup>	6,255 m <sup>3</sup>	19.1%増	4%削減
電気	8,161,452 kWh	8,090,256 kWh	71,196 kWh	0.9%増	4%削減
都市ガス	431,148 m <sup>3</sup>	372,376 m <sup>3</sup>	58,772 m <sup>3</sup>	15.8%増	4%削減
ガソリン	3,062 ℓ	5,584 ℓ	△2,522 ℓ	45.2%減	4%削減

(※1) 旧東海市民病院及び旧知多市民病院平成27年4月分含む。

(※2) 平成27年5月開院のため、推計値とする。

### (3) 公立看護専門学校

項目	平成28年度 排出(使用)量	基準年度 排出(使用)量	比較	実施状況	平成31年度 までの目標値
温室効果ガス	36 t	70 t	△ 34 t	48.6%減	現状を維持
上水道	1,328 m <sup>3</sup>	1,361 m <sup>3</sup>	△ 33 m <sup>3</sup>	2.4%減	現状を維持
電気	69,928 kWh	68,818 kWh	1,110 kWh	1.6%増	現状を維持
都市ガス	15,385 m <sup>3</sup>	14,414 m <sup>3</sup>	971 m <sup>3</sup>	6.7%増	現状を維持
ガソリン	1,328 ℓ	888 ℓ	440 ℓ	49.5%増	現状を維持

## 2 総括

西知多医療厚生組合では、従来のし尿処理施設に加え平成27年5月に開院した公立西知多総合病院（以下「新病院」という。）と、公立西知多看護専門学校の3施設における環境負荷の低減に向けた取組を推進するため、「第2次西知多医療厚生組合地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

新病院の平成28年度の排出(使用)量が基準年度と比較して増加しているのは、病院が本稼働を始め、使用量が増加したためです。

基準年度である平成26年度は新病院開院に伴う打合せ及び業務の増加等による施設間の往来が増え、ガソリン使用量が大幅に増加しておりましたが、新病院開院後は減少しています。衛生センターでは処理量の減少に伴い、上水道、電気及び重油の使用量を目標値以下に抑えられております。看護専門学校でのガソリン使用料が増加しているのは、実習先の母体が旧知多市民病院から、新病院へ移転したことにより、教員の公用車使用回数及び走行距離が増加したためです。

今後も、設備の適切な維持管理、設備更新の際の省エネルギー製品の選定、運転及び作業方法の見直し等を通じて、省エネルギーの推進を図り、温室効果ガスの削減に努めます。